

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・資源ごみの分別を行い、可燃ごみを減らしている。 ・コピー用紙の裏紙を再利用する。											○	○		○				
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・屋外照明は、ソーラー式を採用している。 【予定】・ツイン蛍光灯照明機器をLED照明に変更していく。							○						○					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・送迎車は、環境に優しいハイブリット車等に順次入れ換えていく。							○					○	○					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・農園の害虫対策は、竹炭許等環境に優しいものを使用する。			○			○					○	○						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・鳥獣対策は、超音波を発生するソーラー機器を使用する。						○										○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○			
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○			
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○			
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の整備と社内に周知する。(ソーシャルワーカーの倫理綱領等を活用)																	○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・法人理念と事業のガイドラインを活用し事業所の文化を醸成していく。																		○
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・商標を管理する。(ホームページや配布資料等で周知)									○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・利用児童・保護者には契約時に個人情報保護に関する説明と関係機関との情報共有に関する同意を得る。 ・スタッフは個人情報に関する事項の周知、役員には個人情報管理の徹底を行う。																		○
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																			○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○	○

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・サービス提供時の事故を未然に防ぐ安全点検とヒヤリハットを作成し検証する。(事業所内、周辺、送迎時、外出先の安全確保と利用児童同士や職員との事故等)			○									○							
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・苦情対応窓口を設置し、緩和、改善に向けて検討し、より良いサービスを提供する。									○										
	30 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○				
	31 【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	生活のしづらさを感じている子どもの居場所を提供し、遊びを通じて自己肯定感が高まるように伴走支援をする。長所を活かして社会で活躍できる可能性を延ばす。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会貢献・地域貢献	32 【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・近隣住民に事業所内の行事の周知や地域情事に参加させていただくための事前確認など丁寧に行い地域共生社会の実現を目指す。				○					○		○	○		○	○			○	
	33 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・地域に出向きボランティア活動を行う(生活支援体制整備事業の担い手となる。) ・社会福祉協議会と共催で子ども食堂を開催し地域づくりの				○							○			○	○			○	
	34 【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	・施設の近隣住民との交流や公民館活動や地域行事に参加し郷土愛を育む。									○	○		○	○	○					
	35 【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	・法令順守(コンプライアンス)の重要性をスタッフと共有し順守することを当り前の法人文化とする。																		○	
36 【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	ホームページ掲載や職員面談にて共有する。									○	○									○	
37 【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																				○	
38 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																				○	
組織体制	39 【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																			○	
	40 【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	・生活のしづらさを感じている児童が、安心して遊び、社会とつながる場所の提案 ・地域住民も安心して立ち寄ることができる居場所として周知する。																			○
	41 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・親子レクや交流会等を企画し、ニーズを把握し、支援関係者と共有しながら家族交流の機会を創設していく。																			○
	42 【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済											○	○		○					○	

